

ギフト

私たちが家族にくれた

認知症が

©映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」製作委員会



単館公開としては異例のロングランを記録した、映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」の信友直子監督に、ご自身の介護のご経験をお話いただきます。認知症のこと、介護のこと、家族のことを考えるきっかけとしませんか。

○映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。」について
認知症の母親と耳の遠い父親の暮らしを、ひとり娘である信友監督が自身の視点で丹念に映し出したドキュメンタリー。

老老介護や認知症に関する問題の実態を浮き彫りにしながらも、ユーモアあふれるご家族のあたたかなつながりを描いた作品です。

※なお本講演会では、映画の上映はありません。

講師：信友直子氏(映画監督)



©萩原 桂本

1961年広島県呉市生まれ。1986年から映像制作に携わり、フジテレビ「NONFIX」や「ザ・ノンフィクション」で数多くのドキュメンタリー番組を手掛ける。

2018年に『ぼけますから、よろしくお願ひします。』で長編監督デビュー。令和元年の文化庁映画賞・文化記録映画大賞など数々の荣誉に輝く。

申込みはこちらから /



WEB申込用フォーム

※電話、FAXでも申込みいただけます。詳細は、チラシ裏面または青葉区ウェブサイトをご覧ください。

会場

横浜市青葉公会堂 講堂

住所：

〒225-0024
横浜市青葉区市ケ尾町31番地4

アクセス：

〈電車でお越しの場合〉
東急田園都市線「市が尾駅」
下車徒歩10分

〈バスでお越しの場合〉
「青葉区総合庁舎」バス停
下車すぐ

※駐車場利用料金の減免はありません。
公共交通機関のご利用をお願いいたします。



認知症が 私たち家族にくれた ギフト

日時 令和5年 **11月27日**(月)

14時30分から16時00分(開場14時00分から)

定員 **300名**(事前申込制・先着順)

入場無料

講師：信友直子氏(映画監督)

会場 **横浜市青葉公会堂 講堂**

申込期限

令和5年 **11月22日**(水)

車いす利用、手話通訳、要約筆記、一時託児希望の場合は **11月13日**(月) 締切



©映画「ぼけますから、よろしく願います。～おかえり お母さん～」製作委員会

お申込み /

①～③のいずれかの方法でお申込みいただけます。

① WEB申込用フォーム ▶



② 電話：045-978-2211

午前8時45分から午後5時 ※土日・祝日を除く

③ FAX：045-978-2410

[FAXによる参加申込書] FAX：045-978-2410 あて

※必要事項を記入して送信してください

氏名
(ふりがな)

電話番号

FAX番号

メールアドレス

配慮事項
(必要な事項に✓してください)

車いす利用

手話通訳希望

要約筆記希望

一時託児希望 *対象：0歳4か月～6歳未満の未就学児 ご希望の場合、子どもの人数、子どもの年齢(それぞれ月齢含めて)

① 子どもの人数 人 ② 子どもの年齢(歳 か月)、(歳 か月)、(歳 か月)